

健康しがへの挑戦  
～変わる滋賀 続く幸せ～

# 滋賀+1

プラスワン

5・6月号

Vol.185 令和2年 (2020年)

特別ページ

新型コロナウイルス  
拡大防止  
ご協力のお願い

[P2-3 / 関連: P10-11、裏表紙]

県広報誌

## 新型コロナウイルス 感染拡大防止へ



緊急広報  
県民の皆様への3つのお願い

- ① 外出の自粛
- ② 在宅勤務、時差出勤の推進
- ③ 密閉・密集・密接(3密)の回避

私には、今、ウイルスという、未知の  
見えない相手と闘っています。私は、  
県民の皆様への不安に寄り添い、大切な  
いのちと暮らしを守るため、全力を  
尽くします。

何より、まず、感染拡大防止です。  
私一人ひとりの行動が、自分を

守り、大切な人を守り、そして私たちの  
社会を、滋賀を、世界を守ることに  
取り組んでいます。

今こそ、**利他 思いやり**の心で、  
この難局を乗り越えていきましょう！

滋賀県知事 三日月大造

### 特集

令和2年度当初予算・県の組織

健康しがへの挑戦 ～「変わる滋賀 続く幸せ」に向けて～ ……P4-5

淡海子ども・若者プラン

～子どもの笑顔と幸せあふれる滋賀を目指して～ ……P6-7

みんなで未来へつなげよう

びわ湖を育む、豊かな緑のしずく ……P8-9



滋賀県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

# 新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力をお願いします。

新型コロナウイルスの世界的感染拡大については、未だ収束の見えない状況が続いており、本県を取り巻く環境も、日々刻々と変化しています。滋賀県においては、生活の維持に必要な場合を除く外出の自粛、在宅勤務(テレワーク)の利用、「密閉」「密集」「密接」の「3密」となる環境の回避をお願いしています。一人ひとりの行動が滋賀県を守ることに繋がります。皆さまのご協力をお願いします。

## 新型コロナウイルス感染症 Q & A

### Q1 新型コロナウイルス感染症とは？

**A** 人に感染するウイルス性の風邪の一種で、2019年12月に中国で最初の症例が発生して以降、全世界規模で流行が広まりました。

### Q2 どういった症状がでるの？

**A** 発熱やのどの痛み、咳が長引くこと、強いだるさ(倦怠感)を訴えられることが多いのが特徴です。高齢者や基礎疾患のある方は重症化しやすい可能性があります。

### Q3 どのように感染するの？

**A** 感染経路については、現時点では、ウイルスを含む飛沫を吸い込む**飛沫感染**と感染者が触れたものに接触することによる**接触感染**が考えられます。

### Q4 家族に感染の疑いがある場合には？

- 部屋を分けて個室に(分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置)。
- 感染が疑われる方のお世話はできるだけ限られた方で。

- 手で触れる共有部分の消毒、ごみは密閉して捨てる。
- 汚れた衣服やリネンを洗う際は、手袋とマスクをつける。
- マスク、こまめな手洗い、換気。

### Q5 感染を予防するためには？

#### A Point 1 自分が感染しない

■ **まずは、こまめな手洗い・部屋の換気をお願いします。**  
ドアノブや手すり、電車のつり革など、不特定多数の方が触れるものに触ることで、ウイルスが手に付着する可能性があります。帰宅時や調理の際はもとより、こまめに手洗いをお願いします。また、ウイルスが付着した可能性がある手で、目や鼻・口に触れることで感染する可能性があります。

#### A Point 2 周囲を感染させない

咳やくしゃみによる**飛沫感染を防ぐため、咳エチケット**をお願いします。症状が無い場合や軽い場合でも感染しており、周囲を感染させる恐れがあります。

また、**不要不急の外出や人混みへ行かないこと、時差通勤・テレワークの活用**をお願いします。

#### ■ クラスタ(集団感染)の発生を防止する

クラスタは、換気の悪い密閉空間、多数が集まる密集場所、間近で会話する密接場面で発生しています。これらの空間を避けてください。



石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

## 2つ の お 願 い

### (1) 詐欺や悪質商法に注意

市役所などの公的機関や金融機関になりすまして、個人情報や口座番号を電話やメールで聞き出そうとする手口が見られます。「助成金がある」「お金が返ってくる」という内容は、詐欺の疑いがあります。「**怪しい電話はすぐに切り、メールは無視してください**」「**絶対に口座番号や暗証番号を教えたり、キャッシュカード、通帳、現金を渡したりしないでください**」。

今後、新たな手口で狙われる可能性もありますので、留守番電話を活用するなど、少しでもおかしいと感じたら直ちにご相談ください。

- 消費者ホットライン(局番なし)188(くいやや)
- 滋賀県消費生活センター 0749-23-0999

### (2) 人権への配慮

感染者やその家族、治療に携わっていただいている医療従事者、帰国者、外国人等に対して、不当な差別、いじめ、SNSなどでの誹謗中傷等が見受けられますが、このようなことはあってはならないことです。

不安な気持ちはみんな同じです。こんな時こそお互いを思いやり、人権を尊重し、冷静な行動をお願いします。

- 人権に関する相談窓口：法務局(0570-003-110)

# 外出自粛・イベントの開催自粛・休業要請等に関する相談窓口

滋賀県では、県民や事業者の方を対象に緊急事態措置に基づく休業要請等にかかる相談窓口を設けています。

相談窓口	電話番号	相談受付時間
滋賀県緊急事態措置コールセンター	077-528-1344	平日 9:00 ~ 17:00

## 新型コロナウイルス感染症の相談窓口

滋賀県内においては、新型コロナウイルス感染症に関する皆さまからのご相談を24時間体制で受け付ける相談窓口を設置しています。症状のある方は、直接医療機関に行かず、**必ず受診前にお電話をお願いします。**

**1**

- ▶ 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている。  
※高齢者や基礎疾患のある方は、2日程度続く場合  
(解熱剤を飲み続けなければならないときを含みます)
- ▶ 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある。

**2**

左記に該当する方以外の  
予防方法などのお問い合わせ

	受診に関する相談 (帰国者・接触者相談センター)		その他新型コロナウイルス感染症に関する相談 (一般相談)	
	連絡先	受付時間	連絡先	受付時間
滋賀県健康医療福祉部相談センター 草津保健所・甲賀保健所・ 東近江保健所・彦根保健所・ 長浜保健所・高島保健所	電話 <b>077-528-3621</b> FAX 077-528-4865 E-mail corona-soudan@pref.shiga.lg.jp	毎日 24時間	電話 <b>077-528-3637</b> FAX 077-528-4865 E-mail corona-soudan@pref.shiga.lg.jp	毎日 8:30 } 17:15
大津市保健所 (大津市にお住まいの方)	電話 <b>077-526-5411</b> (日中 / 8:40 ~ 20:00) 携帯 <b>080-2409-1856</b> (夜間 / 20:00 ~ 翌8:40) FAX 077-525-6161 E-mail otsu1443@city.otsu.lg.jp	毎日 24時間	電話 <b>077-522-7228</b> FAX 077-525-6161 E-mail otsu1443@city.otsu.lg.jp	平日 8:40 } 17:25

### 対応する補正予算

新型コロナウイルスの感染拡大の防止や経済活動と県民生活を支えるセーフティネットの強化などに機動的に取り組むため、補正予算を編成しています。

#### 主な取り組み

- 相談体制の充実
- 患者受入・搬送調整を行う体制整備
- 病床の確保、医療機関への感染症対策設備整備支援
- 社会福祉施設、学校等における感染症対策
- 休業等により収入減少となり、一時的に資金が必要な個人に対する貸付支援
- 中小企業等の制度融資に係る保証料率をゼロにするなどの支援

### 新型コロナウイルスの情報提供をLINEで行います

「滋賀県—新型コロナ対策パーソナルサポート」友だちになり、健康状態などを入力いただくことで、あなたの状態にあわせた新型コロナウイルスに関する情報をお知らせします。



#### LINEアプリから「友だち」登録

二次元コードを読み込んで「友だち」登録してください。

● LINE ID @shiga.coopera ● URL <https://lin.ee/9YlwwHu>



#### あなたの状態を入力



#### 一人ひとりにあわせた情報提供



滋賀県知事からの最新メッセージを動画で公開しています。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuzi/310410.html>



滋賀県の最新の対策については「滋賀県新型コロナウイルス感染症対策ページ」をご覧ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryohukushi/yakuzi/309252.html>

※資金繰りや雇用関係等でお困りの皆さまへの相談窓口については、裏表紙に掲載しています。



令和2年度のポイント

未来への投資(子どもを育む環境づくり)

誰もが出産や子育てに安心感を持てるように、結婚から出産・子育てや不妊治療など、切れ目ない支援を行います。また、誰ひとり取り残すことなく、すべての子どもが健やかに生まれ育つことができる安全・安心な環境を整えます。

①切れ目ない支援(ライフステージ別)

- 結婚・出産・不妊治療の支援(14.3百万円)
- 保育人材・保育の質の向上(106.0百万円)
- 県立学校ICT環境整備(1,089.6百万円)
- 私立学校の振興(3,672.1百万円) など



②生きづらさを抱える子どもへの支援

- 児童虐待から救う(202.8百万円)
- 困難な課題を抱える子どもを支援(3.4百万円)
- 医療的ケア児の通学に係る保護者支援(19.6百万円) など

支える組織

●未来を担う子どもたちが本県で夢と希望を持って育つ環境づくりを健康・医療・福祉の各面から総合的かつ戦略的に推進するため、子ども・青少年局に「子ども未来戦略室」および「家庭支援推進室」を設置(健康医療福祉部) ●ICTを活用した教育施策を総合的かつ強力に推進するため、教育総務課に「教育ICT化推進室」を設置(教育委員会事務局)

世界とつながり わくわくするチャレンジ

誰もが自分らしい未来を描ける生き方につなげられるよう「健康しが」の取り組みをさらに進めます。産業の振興においては、「新たなチャレンジ」が日本で一番行いやすい県、「社会的課題」をビジネスで解決し続ける県を目指します。滋賀の歴史文化の価値や魅力をしっかりと磨き、広く発信していきます。

①健康しがの推進

- みんなでつくる「健康しが」(70.2百万円) など

②新たな時代に向けた産業の振興

- 中小企業のAI・IoTの実装(14.7百万円)
- 「実証実験のフィールド滋賀」(20.4百万円)
- スマート農業(29.8百万円)
- 滋賀ならではの観光(234.9百万円)
- 「ピワイチ」の推進(345.4百万円)
- 外国人材受入れ・共生(98.7百万円) など



③幻の安土城復元プロジェクトの始動

- 「幻の安土城」復元プロジェクト(19.9百万円)
- 歴史文化遺産の魅力発信(14.7百万円) など

支える組織

●文化財保護行政について、文化芸術、観光、産業振興、景観・まちづくりなど他分野と総合的・一体的に推進するため、文化財保護課を知事部局(文化スポーツ部)に移管 ●貴重な財産・地域の誇りである文化財を後世に確実に継承していくため、保存と活用の好循環をつくり上げるべく「文化財活用推進室」を、彦根城の世界遺産登録に向けた取り組みを推進すべく「彦根城世界遺産登録推進室」を文化財保護課に設置(文化スポーツ部) ●データを活用した観光企画機能を充実・強化するとともに、各種の観光施策を有機的かつ一体的に推進し、国内外からの本県への誘客を一層促進するため、観光振興局の観光政策室およびここ滋賀推進室を「観光企画室」および「観光推進室」に再編(商工観光労働部)

やまの健康

森林・林業・農山村を一体的にとらえ、都市との経済的循環を促し、農山村の活性化を図ります。

- ①やまの健康 ●「やまの健康」(3,700百万円) など



強くしなやかな地域づくり

大規模な自然災害に対する備えを強化して、災害に強い地域づくりを目指します。また、地域モビリティのあり方の検討を進め、移動弱者のない社会づくりを進めます。

①災害に強い地域づくり

- 強靱な社会インフラ(16,345百万円)
- 地域防災力の向上(187.2百万円) など

- ②地域モビリティのあり方検討 ●地域モビリティのあり方(14百万円) など



支える組織

●道路の保全や交通安全施設の整備(ハード事業)と、自転車の安全で適正な利用を含む交通安全に係る啓発事業等(ソフト事業)に一体的に取り組むため、交通安全対策室を道路課に移管の上、同課を「道路整備課」および「道路保全課」に再編(土木交通部)

- 地球の健康“しがCO<sub>2</sub>ネットゼロ”を推進!!
- (仮称)死生懇話会の開催

- 「スカレット」レガシープロジェクト

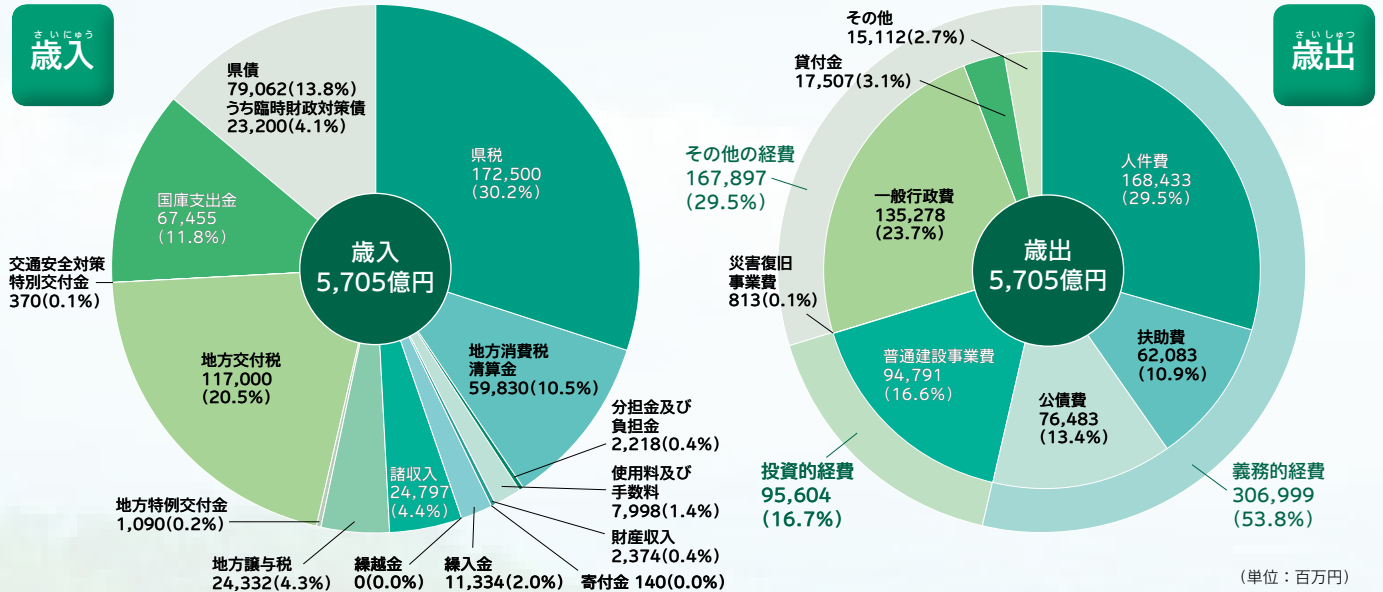
「変わる滋賀 続く幸せ」に向けて  
健康しがへの挑戦

令和12年(2030年)に向けて、滋賀の未来をつくっていくための将来ビジョンである基本構想「変わる滋賀 続く幸せ」の2年目が始まります。人の健康、社会の健康、自然の健康からなる「健康しが」の取り組みを一段高めるため、「人」「経済」「社会」

「環境」の4つの視点に基づいて、今年度の予算を編成しています。誰もが新しい豊かさを感じながら、一人ひとりが尊重され、自分らしく生きることが出来る「未来へと幸せが続く滋賀」を目指していきます。

## 令和2年度当初予算額

一般会計 **5,705億円** 対前年度当初予算比 **290億円増** **↑5.4%**



- ↑20億円** **県税** 税率の引上げの影響による地方消費税の増加などにより、県税は3年連続の増収を見込んでいます。
- ↑40億円** **地方交付税** 国の計画を踏まえると、地方税の増収とともに地方交付税の総額が増額され、前年度から増加する見込みです。
- ↑71億円** **県債** 公共事業や公共施設の新築・整備のための事業費の増加により、令和元年度より増加しています。

- ↑31億円** **義務的経費** 臨時講師の処遇改善や幼児教育・保育の無償化などで、人件費と扶助費が増加します。
- ↑151億円** **投資的経費** 社会福祉施設整備への補助は減少しますが、防災・減災、国土強靱化対策事業や、県立学校のICT環境整備事業の費用が増加します。
- ↑108億円** **その他の経費** 公共地先行取得事業に係る貸付金が減少する一方で、地方消費税の税率引上げの影響による市町への交付金などにより増加しています。

※一般会計とは別に、特定の事業や貸付金などを管理する10の「特別会計」と民間企業と似た会計を行う5つの「企業会計」があります。

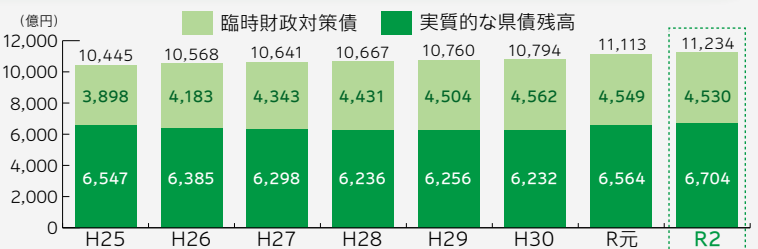
## 県の「予算」を家計簿に例えると

収入		支出	
令和2年度当初予算を10万分の1に圧縮して、年間収入571万円の家庭に例えています。			
給料	358万円	生活費(人件費・物件費など)	193万円
うち基本給(県税)	173万円	医療・介護費(扶助費)	62万円
うち諸手当(地方交付税など)	185万円	家族への仕送り(補助金・繰入金など)	122万円
公的助成(国庫支出金など)	93万円	家の修繕・増改築(投資的経費)	96万円
預金の取崩し(繰入金)	11万円	親戚の事業への貸付(貸付金)	18万円
銀行からの借入(県債)	79万円	ローンの返済(公債費)	76万円
親戚への貸付金の返済など(諸収入)	25万円	預金(積立金)	4万円
土地の売却収入など(財産収入)	3万円	<b>合計</b>	<b>571万円</b>
その他の収入	2万円	預金残高(R2年度末基金残高見込)	51万円
<b>合計</b>	<b>571万円</b>	ローン残高(R2年度末県債残高見込)	1,123万円

### 県債(県の借金)について

抑制に努めるものの、発行額と残高が増加。

県民の皆さんの安全・安心を守るための防災・減災、国土強靱化対策のほか、2024年の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会関係の施設整備などにより、今後、県債残高は増加する見込みです。



(注)平成30年度までは各年度末残高であり、令和元年度は最終予算額、令和2年度は当初予算額に基づく各年度末現在の見込額です。

- お問合せ** 県庁財政課 **TEL** 077-528-3187 **FAX** 077-528-4817 **e** be00@pref.shiga.lg.jp
- お問合せ** 県庁人事課 **TEL** 077-528-3154 **FAX** 077-528-4815 **HP** <http://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/jinji/>

# 淡海子ども・若者プラン

子どもの笑顔と幸せあふれる滋賀を目指して

子どもは社会の、そして滋賀の宝であり、光でもあります。しかしながら、近年、地域でのつながりの希薄化や、子育ての負担感・不安感などから、子育て家庭や子ども・若者を取り巻く環境は厳しさを増しています。子どもが生まれる前から自立するまで、滋賀の子どもと若者の健やかな育ちを支えるために、県では今後5年間の計画を定めました。

## 淡海子ども・若者プランとは

子どもが生まれる前から自立するまでの子ども・若者の育成支援施策を総合的に推進していくための計画です。このプランでは、子どもを社会の主役として、「子どもの笑顔と幸せあふれる滋賀」を目指し、「子ども・若者」「保護者」「地域」それぞれの立場で目指す3つの理念を掲げました。

この理念を達成するため、5つの視点とSDGsの視点により、7つの基本施策に基づき進めていきます。社会全体で子育て・子育てに積極的に関わり、子ども・若者と一緒に大人も地域も成長していきますように。

## 3つの基本理念

「子どもの笑顔と幸せあふれる滋賀」実現のために

- 1 子ども・若者が夢を持って健やかに育つ 子ども・若者
- 2 保護者が子どもを育てる喜びを実感し、ともに育つ 保護者
- 3 地域ぐるみで子育てを応援し、地域が元気になる 地域

## 5つの視点とSDGsの視点

- 1 子どもを社会の主役に
- 2 地域の多様な主体が参画し、みんなで支えあう
- 3 支援を、必要とするすべての人に
- 4 生まれる前から自立までの切れ目のない支援
- 5 地域の実情を踏まえた「滋賀ならではの」取組



## 7つの基本施策

- 1 社会全体で子育て・子育てを応援
- 2 安心・安全な子育て環境
- 3 子ども・若者の健やかな育ち
- 4 青少年の健全な成長
- 5 社会的養護の推進
- 6 子どもの貧困対策
- 7 ひとり親家庭への支援

2 3 5 の具体的な取組例を左ページでご紹介！



2 安心・安全な子育て環境

滋賀で保育をサポート!



保育に関わる人材の確保と質の向上を目指し、「滋賀県保育士・保育所支援センター」では、滋賀の保育に携わる方へのサポートを行っています。今年3月にはHPが開設され、保育士を目指す方への研修案内や「保育人材バンク」でのPC・スマホで簡単に利用できる新たなマッチングシステムが導入されました。



滋賀県保育士・保育所支援センター  
就業継続支援アドバイザー  
松尾 まゆみさん

保育の仕事は、子どもたちの成長の喜びを感じるやりがいのある仕事です。ぜひ保育士になってください。

保育士有資格者登録制度はじめました!

保育士資格をお持ちのすべての方と滋賀県(滋賀県保育士・保育所支援センター)がつながりを深めるための制度です。研修や求人、保育に関する情報の発信なども行います。



ぜひ登録を  
お願いします

滋賀県保育士・保育所支援センター

- ◆就業継続支援セミナーの実施
- ◆就職フェア等の開催
- ◆保育人材無料就業紹介所
- ◆支援センターだより『アルカンシエル』発行
- ◆高校・大学への保育の仕事出前講座の実施
- ◆就業継続支援アドバイザーによる相談  
保育に関わる職員の為のホットライン。



https://shiga-hoiku.jp/



滋賀で保育しょ! をキーワードに、Instagram、Twitter、YouTube が始動!

- ◆現役保育士の先生に聞いた! あるあるエピソード
- ◆ここが自慢! 滋賀の保育「ならでは」の取り組み
- ◆インスタ映えもお散歩も! 滋賀のおすすめスポット... などなど続々公開予定! ぜひフォローしてご覧ください

Instagram : shigahoiku  
Twitter : @shigahoiku

YouTube :  
滋賀で保育しょ!



3 子ども・若者の健やかな育ち

子どもの居場所づくりを進めます!



「遊べる・学べる淡海子ども食堂」は、ごはんを通じて地域ぐるみで子どもを見守り育てていく、垣根のない居場所です。県では、子ども食堂のように子どもが安心してすごせる居場所づくりを進めています。

また、子どもを真ん中においた地域づくりに賛同し、運営のサポートや仲間になってくださる“子どもの笑顔”のスポンサーを募集しています。

- ・これから子ども食堂を始めたい方
- ・子どもの居場所づくりを応援いただける方

滋賀県社会福祉協議会まで

TEL 077-567-3924

e-mail shiga-hug@shigashakyo.jp



写真協力: 滋賀県社会福祉協議会



詳しくはこちら

5 社会的養護の推進

いろんな里親さん募集中!



様々な事情で自分の家族と暮らせない子どもが、滋賀には約300人います。こうした子どもたちを温かい愛情で支える養育里親を募集しています。数日からの短期、長期、週末や学校の休み中だけなど、受け入れ方もいろいろ。里親になる方のサポートも整えています。

詳しくは、  
こぼと子ども家庭支援センターまで  
TEL 077-525-0030  
e-mail smile@kobatokai.or.jp

令和2年度から新たに里親事前相談窓口を設置し、里親に関する様々な相談、悩み事を受け付けます。出張説明(団体向け)なども受け付けておりますので、気軽にご相談ください。



子育て支援情報が盛りだくさん!

「ハグナビしが」

結婚から妊娠、出産、子育ての各ステージに応じた情報を集約したポータルサイト「ハグナビしが」。県や子育て支援団体によるレポートやお知らせなど、子育てに役立つ情報を掲載・発信しています。

<お知らせ>

- ・イベント情報
- ・講座情報
- ・トピックス など

<県内の子育て支援情報>

- ・お役立ち情報 ・コラム
- ・イベント体験レポート
- ・子育てサークル体験紹介 など



ハグナビしが 検索  
https://www.hugnabi.net/



お問合せ 子ども・青少年局 TEL 077-528-3561 FAX 077-528-4854 e em00@pref.shiga.lg.jp

新型コロナウイルス感染症の影響により、内容の変更や外出自粛のお願い等をしている場合があります。ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

みんな未来へつなげよう

# びわ湖を育む、豊かな緑のしずく

全国植樹祭滋賀県開催は2022年に…  
ピンチをチャンスに準備進行中!

## 第72回 全国植樹祭 （しご 2022）

木を植えよう びわ湖も緑のしずくから

現在、世界中で猛威を振るっている「新型コロナウイルス感染症」の影響で全国植樹祭の開催が1年延期となりました。

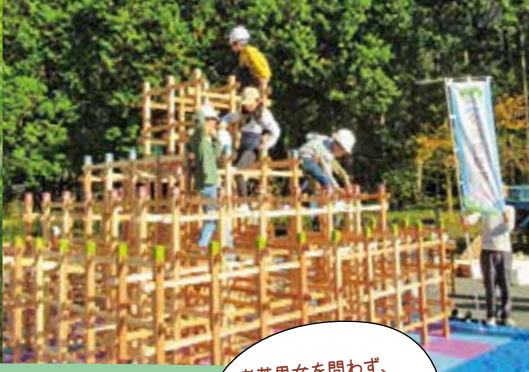
こんな時こそ、県民の皆さんに森林や緑に親しみ、緑の大切な役割と魅力に触れていただき、全国植樹祭に向けて県を挙げて盛り上げていけるよう、県では様々な取り組みを行っています。



緑の少年団の衣装を新調してパワーアップ!



▲全国植樹祭甲賀市PR大使の「にんじゃえもん」と「ぼんぼこちゃん」も応援に来てくれました!



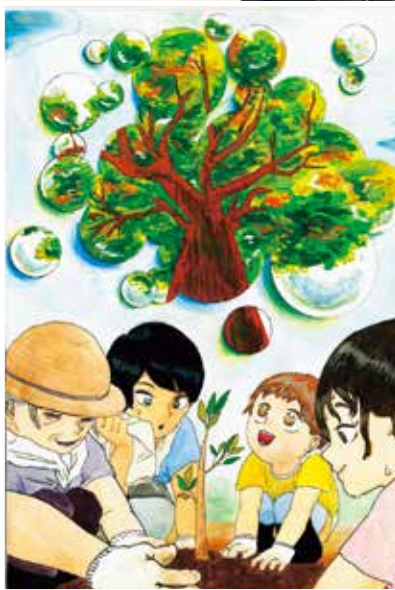
老若男女を問わず、これからも未来に緑をつないでいきたいという願いをこめました。



画題「未来につなぐ」  
滋賀県立栗東高等学校  
2年 中川 甘母さん



県内の生徒が描いた絵で大会をPR!!



昨年夏に募集。県内841人の児童・生徒の作品から選ばれました。

うおーたん  
パワーアップ!

うおーたんがPR大使に!!

滋賀県の公式キャラクター「うおーたん」が、「全国植樹祭しが」PR大使に任命されました。

窓から見える景色を森にしちゃおう!

「窓の景色で森アート」インスタグラムフォトコンテスト参加者募集中!!

お子さまと一緒に、自宅の窓から見える景色を使った“森アート”を作ってみませんか! 植樹祭のアカウントをフォローして、インスタグラムに投稿してご応募を!

詳しくはこちら→



式典会場の目玉!

びわ湖と樹木をイメージした滋賀らしい「お野立所\*」デザイン!!

※天皇皇后両陛下がお座りになれる場所

天皇皇后両陛下の御席「お野立所」のデザインが決まりました。県産木材を使用し、床は琵琶湖、柱は樹木、屋根は枝葉の広がりイメージしています。式典では、「おことば」、お野立所前の広場で「お手植え、お手播き」などを賜ります。

詳しくはこちら→

HP



お問合せ 全国植樹祭推進室 TEL 077-528-3970 FAX 077-528-4891 e zensyoku@pref.shiga.lg.jp

新型コロナウイルス感染症の影響により、内容の変更や外出自粛のお願い等をしている場合があります。ホームページ等で最新の情報をご確認ください。





「やまの健康」

FATHER FOREST *Life*



みんなで「やま」を楽しみ、「やま」も県民も健康に！

過疎化や高齢化によって農林業の担い手が減り、放置される農地や森林が増えつつあります。県では、農山村のにぎわいや活気を取り戻すために、「やまの健康」推進プロジェクトを進めています。

「森林・林業・農山村」を合わせて「やま」としてとらえ、県民の皆さんに、琵琶湖の源流となる森林に目を向けていただけるように情報を発信しています。

「やま」の恵みの食材や木製品を暮らしに取り入れれたり、「やま」へ遊びに行くなど、身近にできることから始めてみましょう。

キャラクター名  
大募集！



ご応募  
お待ちしております！

採用者には、「やまの恵みギフト」プレゼント！

投稿方法

- ①応募者の氏名
- ②住所
- ③電話番号
- ④キャラクター名
- ⑤名前の理由

①～⑤を記入し、送信してください。

送信先

[e dj0001@pref.shiga.lg.jp](mailto:dj0001@pref.shiga.lg.jp)

締切：2020年6月末



やまで健康になる、やまを健康にするために！

キーワードは“ファザーフォレスト”

琵琶湖に注ぎ込む「生命の水」の源は、周囲の山です。

琵琶湖を“マザーレイク”とすれば、「やま」は私たちの暮らしを力強く支える“ファザーフォレスト”。「やま」と私たちの未来のためにできることを探してみましょう。

さあ、みんなで始めよう！



「やま」とつながる  
FATHER FOREST Life!  
詳しくはこちら →



やまのボランティア活動に参加してみよう



農山村地域でのボランティア活動では、各地で多様な取り組みがあります。無理なく参加できる活動を見つけてみてはいかがでしょうか。

公園で散策や森林浴をして自然を感じよう



近くの景色の中に、自然の変化を見つけてみましょう。森の中で開催されるヨガレッスンなどのイベントに参加するのも、いいきっかけになります。

木工製品を作ってみよう



やまの体験施設やイベントなどで木製品づくりを体験しよう。作る過程を楽しみながら、あなた自身のお気に入りの道具を手に入れよう。



「やまの健康」  
推進プロジェクト  
公式アカウントで  
情報発信中！



Facebook



Instagram

お問合せ 県庁森林政策課 TEL 077-528-3911 FAX 077-528-4886 e [dj00@pref.shiga.lg.jp](mailto:dj00@pref.shiga.lg.jp)

新型コロナウイルス感染症の影響により、内容の変更や外出自粛のお願い等をしている場合があります。ホームページ等で最新の情報をご確認ください。

# お家で楽しむ 今月の滋賀

LINE「明智光秀AI」  
謎解き滋賀編、  
5月1日からスタート!

明智光秀がゆかりのある観光地を紹介する対話型AI「明智光秀AI」の謎解き滋賀編がはじまります。コンピュータウイルス軍を謎解きで倒しましょう。まずはLINEで「明智光秀AI」を友だち追加してください(謎解きは8月31日まで)。



LINE ID : akechimitsuhideai



LINEで拙者に話しかけてくれ。

「明智光秀AI」がLINE上でゆかりのある観光地を紹介します。



大河ドラマ『麒麟がくる』  
ゆかりの地滋賀オリジナル  
映像・パンフレット完成!



映像  
<https://youtu.be/7JokPGQmJu4>



パンフレット  
[http://www.shiga-location.jp/filedir/office/49\\_1.pdf](http://www.shiga-location.jp/filedir/office/49_1.pdf)



映像では、3月までに登場した滋賀県(近江)関連シーンのダイジェストや、長谷川博己さんの光秀やドラマに対する想いをコメントされた映像がご覧いただけます。パンフレットでは、県内の明智光秀や戦国時代にゆかりのあるスポットの紹介に加え、長谷川博己さんの西教寺訪問の記事や木村文乃さんのインタビューを掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

## おうちで楽しむ滋賀・びわ湖

おうちにいながら、滋賀の物産や観光をお楽しみいただけるウェブページを公開しました。

滋賀の“お取り寄せ”特産品情報や滋賀の景色の動画紹介など、ぜひご覧ください。



## 近江の城50選

「近江を制するものは天下を制する」

戦国の雄が天下人への足がかりとして重要視した要衝の地、近江。この地に築かれた城郭は1,300を超えているといわれています。

安土城や長浜城、彦根城などおなじみの城や、近年発掘され、その全貌が明らかになりつつある城など、近江の城郭を城に秘められたエピソードや、ゆかりの人物などとともにご紹介します。お家にいながら、歴史ロマンに思いを馳せてみてください。



<https://www.biwako-visitors.jp/shiro/select50/>

詳しくはこちらのURLから!

<https://www.biwako-visitors.jp/enjoy-athome/>



## 健康維持のために BIWA-TEKU を使ってみませんか!

歩いてポイント! 体重測定でポイント! 体操でポイント! 歩いたり、自分で決めた健康目標達成するとポイントがたまる。気軽に使える健康推進アプリ「BIWA-TEKU」で、楽しく健康づくりしませんか。ためのポイントで素敵な賞品が当たるチャンスも!

ダウンロードはこちらから! →  
(iPhone / Android共通)



健康ポイントをためて  
健康寿命をのびましょう!

Let's Walking!!

問 県庁健康寿命推進課 TEL 077-528-3657  
実施主体: BIWAKOスキヤねん保険者協議会

# \\ コロナに負けないぞ!! 子ども応援プロジェクト //

新型コロナウイルスの影響が県内でも広がる中、皆さまに前向きな気持ちを持ってもらえるよう、家庭学習の参考になる動画や募集企画等を県ホームページでご紹介しています。

お家でできるよ!



<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/kankyou/310585.html>

## おうちミュージアム 琵琶湖博物館

「おうちミュージアム」は、北海道博物館が全国の博物館に呼び掛けた子どもたちが家で楽しく学べるアイデアを伝えるプログラムで、様々な博物館が参加しています。

琵琶湖博物館もこの呼びかけに賛同し、HP内に「おうちミュージアム」を開設しました。

おうちでできる「タヌキ」や「ミジンコ」のぬり絵をしたり、滋賀県で見つかる鉱物や夕方に空を飛んでいる「アブラコウモリ」のペーパークラフトを作ったりできます。また博物館のヨシ原水槽をゆったり泳ぐコイの動画やプランクトンの動画などもあり、ゆったりとした気分で楽しむこともできます。

琵琶湖博物館では、これからも新しいプログラムを増やしていく予定です。また全国の他の博物館の「おうちミュージアム」ものぞいてみてください。



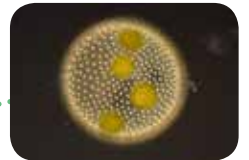
### おうちでやってみよう

- ①かんさつシート
- ②とぶタネをとぼそう
- ③鉱物クラフト
- ④展示交流員さんのアブラコウモリを作ろう
- ⑤ミジンコちぎり絵

### 生き物動画シリーズ

- ①プランクトン
- ②田んぼの生き物
- ③水槽をのぞいてみよう

そのほか学芸員が琵琶湖博物館のあまり知られていない話を紹介する動画などもあります。



## その他…

### つちっこプログラム

粘土で信楽タヌキやびわこのナマズを作るなど、「土」を使って体験しよう!



### プhtaオルでマスクを作ろう!

家にある小さなタオルで簡単にできるマスクの作り方を動画で紹介!



## 滋賀の食材・料理の宅配・テイクアウト情報まとめサイト

# 「とどけ! おいしがDish!」を開設

県産食材やその食材を使ったお弁当などの料理の宅配やテイクアウト等のサービス情報をとりまとめ紹介するホームページのサイトを開設しました。

近江米や近江牛といった滋賀の食材をふんだんに使ったお弁当などの宅配・テイクアウトサービスを紹介しています。おうちで県内食材をふんだんに使ったお料理をお楽しみください!

[https://shigaquo.jp/oishiga\\_dish.html](https://shigaquo.jp/oishiga_dish.html)



スマートフォン版

パソコン版

ぜひ検索してみてくださいね!



県内の講座やイベント等を紹介する  
ホームページ「におねっと」

におねっと

検索

講演・講座や学びの情報満載!



パスポートセンター「米原出張窓口」5月・6月のお休みのお知らせ  
月曜日、金曜日、土曜日、祝日は休業します(日曜日は受け取りのみ可)。

問 県パスポートセンター TEL 077-527-3323 FAX 077-527-3329

## 2024年に滋賀県で 国スポ・障スポ開催!



### お知らせ

#### 自動車税種別割の納期限は 6月1日

自動車税種別割(※)は必ず納期限の6月1日(月)までに納めましょう。

金融機関やコンビニエンスストアのほか、クレジットカード等の電子決済サービスを利用して納税できます。利用方法等は、県HPでご確認ください。納税通知書が届いていない場合は、自動車税事務所へお問い合わせください。

また、新型コロナウイルス感染症の影響(本人・家族の罹患(りかん)や相当の損失を受けた場合など)により、納期限内の納税が困難な場合は、猶予制度がありますので、県税の取扱機関にご相談ください。

※令和元年10月1日以降、自動車の排気量等に応じて毎年かかる自動車税は「自動車税種別割」に名称が変更されました。

#### 【滋賀県自動車税事務所】

(自動車税種別割に関すること)

TEL 077-585-7288 FAX 077-585-7299

#### 【近畿運輸局 滋賀運輸支局】

(車検証の住所変更手続きに関すること)

TEL 050-5540-2064

#### 特定動物の飼養保管許可制度が 変わります

令和2年6月1日から特定動物(ヘビの一部、ワニなどの危険動物)を愛玩目的で飼うことは禁止になります。また、特定動物の交雑種※を飼う場合は許可が必要になります。

現在、特定動物の交雑種を飼っている方が、令和2年6月以降も飼育する場合、令和2年5月31日までに許可を受ける必要がありますので、速やかにご相談ください。

※親のどちらかが特定動物である場合が対象。親が両方とも交雑種である場合は対象外。

問 動物保護管理センター

TEL 0748-75-1911 FAX 0748-75-4450

#### ヘルプカードを配布します

滋賀県では、ヘルプマークに加え、ヘルプカードを導入しました。ヘルプカードとは、援助を必要としている障害のある方などが携帯し、いざという時に必要な支援や配慮を周囲の人をお願いするためのカードです。ヘルプカードを携帯した方を見かけた場合は、思いやりのある行動をお願いします。



▶ **配布対象者**：義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていて、配布を希望する方

▶ **配布場所**：県庁障害福祉課、各保健所、市町障害福祉担当部署にて無償配布

問 県庁障害福祉課

TEL 077-528-3542 FAX 077-528-4853

#### 戦没者等の遺族に対する 特別弔慰金

戦没者のご遺族の皆さまへ、第11回特別弔慰金が支給されます。

▶ **支給対象者**：戦没者等の死亡時のご遺族で、令和2年4月1日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方がいない場合に、次の順番によるご遺族お一人に支給。

1. 弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の父母、孫、祖父母、兄弟姉妹
4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等以内の親族(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限る)

▶ **支給内容**：額面25万円、5年償還の記名国債

▶ **申込期限**：令和5年3月31日まで

※請求手続きなど詳しくは、お住まいの市町の援護担当課または県庁健康福祉政策課まで。

問 県庁健康福祉政策課

TEL 077-528-3514 FAX 077-528-4850

#### 消費生活センター開所日変更のお知らせ

令和2年7月から開所日を下記のとおり変更します。

#### 【令和2年6月30日(火)まで】

月曜日～日曜日 9時15分～16時  
(祝日、年末年始を除く)

#### 【令和2年7月1日(水)から】

月曜日～土曜日 9時15分～16時  
(祝日、年末年始を除く)

※日曜日は閉所。ただし、消費者ホットライン「188(いやや)」は、国民生活センターの休日相談につながります。なお、インターネット消費生活相談は引き続き受け付けます。

問 滋賀県消費生活センター

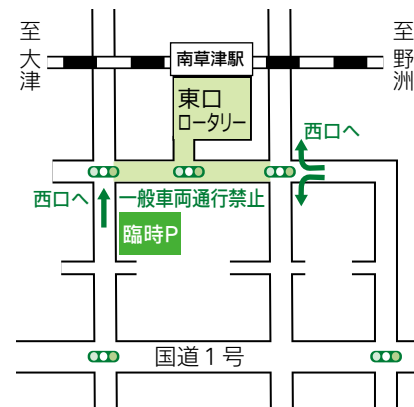
TEL 0749-27-2234 FAX 0749-23-9030

#### 南草津駅周辺の交通混雑対策に伴う社会実験

公共交通の利便性や定時性確保、交通混雑の緩和のため、社会実験を実施します。

▶ **日時**：6月中旬以降実施予定  
(再延期の可能性あり)

▶ **内容**：下図のとおり、東口ロータリーにつながる市道の一部で、一般車両の通行を制限します。詳細については、草津市のHP (HP <https://www.city.kusatsu.shiga.jp/kurashi/kotsudorokasen/index.html>) をご確認ください。



問 草津市交通政策課 TEL 077-561-2343

問 県庁交通戦略課 TEL 077-528-3681



車いす貸出



車いす対応エレベーター



車いす対応トイレ



オストメイト対応トイレ



おむつ替えシート



託児



授乳室



要約筆記



手話通訳



駐車場



手話通訳

## 募集

### レイカディア大学第43期学生募集

令和2年10月入学の学生を募集します。2年間の学びとあわせて、クラス活動やクラブ活動を通じて新たな仲間と出会えます。卒業生は環境保全や福祉、子育て支援などの分野においてボランティアや地域活動に活躍されています。

▶ **入学資格**：現に県内に居住し、令和2年(2020年)10月1日現在において60歳以上の方 ほか

※詳しくは募集要項を確認ください

▶ **定員**：草津校：145名  
米原校：70名

▶ **申込方法**：郵送／持参

※学生募集要領(入学願書等を含む)の配布場所：レイカディア大学(草津校・米原校)、県内の市町高齢者福祉担当課、市町社会福祉協議会、公民館、図書館など／募集要領・願書等は、びわこシニアネット(HP <http://www.e-biwako.jp/>)からダウンロード可

▶ **申込期間**：6月1日(月)～8月11日(火)必着

▶ **受講料**：各学年 前期：25,000円、後期25,000円(その他学生負担あり)

問 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会  
滋賀県レイカディア大学事務局  
(〒525-0072 草津市笠山7丁目8-138  
県立長寿社会福祉センター内)

TEL 077-567-3901

### 「ここ滋賀」でのイベント募集

東京・日本橋の「ここ滋賀」では、滋賀の特産品等の魅力を来館者に直接伝える販売やセミナーなど、各種イベントを実施しています。首都圏、全国へ皆さんがお持ちの滋賀の魅力を発信してみませんか。令和2年度のイベントを募集していますので、ご応募をお待ちしております。

▶ **申込受付期間**：随時

詳細はコチラ→

問 滋賀県ここ滋賀  
TEL 03-6225-2951  
FAX 03-6225-2950



みんなで  
つくる

## 明日のしが

## 委員の募集

▶ **応募資格**：県内に在住または通勤通学されている方

※国や地方公共団体の議員や常勤の公務員の方、また、県が設置している他の審議会等の委員を委嘱されている方は応募できない等の条件があります。

※所定の応募書に意見書を添えて応募してください(テーマは下記のとおり)。

### 滋賀県公共事業評価監視委員会委員の募集

公共事業の効率性と透明性の向上ため、県が事業主体となる公共事業の評価を実施しています。これらの評価について審議していただきます。

▶ **任期**：2年(令和2年8月1日から令和4年7月31日) ▶ **募集人数**：2名

▶ **年齢**：満20歳以上

▶ **応募方法**：郵送／FAX／Eメール

▶ **意見書テーマ**：私の考える公共事業のあり方について(1,000字程度)

▶ **応募締切**：6月15日(月)必着

問 県庁監理課 TEL 077-528-4119 FAX 077-524-0943

e ha00@pref.shiga.lg.jp HP <https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/>

### 滋賀県国土利用計画審議会委員の募集

滋賀県の土地利用について調査審議を行っていただく、滋賀県国土利用計画審議会委員を募集します。

▶ **任期**：3年(令和2年7月15日から令和5年7月14日) ▶ **募集人数**：1名

▶ **年齢**：満18歳以上(令和2年4月1日現在)

▶ **応募方法**：郵送／Eメール／持参

▶ **意見書テーマ**：県内の土地利用の問題点や課題、これからのあり方について(1,000字程度)

▶ **応募締切**：5月29日(金)必着

問 県庁県民活動生活課 TEL 077-528-3417 FAX 077-528-4840

e tochitai@pref.shiga.lg.jp

### 滋賀県消費生活審議会委員の募集

消費者の代表として、県民の消費生活の安定および向上を図るため、消費者施策について意見を述べていただきます。

▶ **任期**：2年(令和2年8月1日から令和4年7月31日) ▶ **募集人数**：2名以内

▶ **年齢**：満18歳以上(令和2年8月1日現在)

▶ **応募方法**：郵送／Eメール／持参

▶ **意見書テーマ**：私が大事だと思う消費者問題について(1,000字程度)

▶ **応募締切**：5月29日(金)17時必着

問 県庁県民活動生活課 TEL 077-528-3412 FAX 077-528-4840

e shohi@pref.shiga.lg.jp

### 滋賀県食の安全・安心審議会委員の募集

食の安全・安心の確保に関する事項等について、意見を述べていただきます。

▶ **任期**：2年(令和2年7月1日から令和4年6月30日) ▶ **募集人数**：2名

▶ **年齢**：満20歳以上(令和2年7月1日現在)

▶ **応募方法**：郵送／FAX／Eメール

▶ **意見書テーマ**：食の安全・安心についての提案や意見等(800字程度)

▶ **応募締切**：5月15日(金)必着

問 県庁生活衛生課食の安全推進室 TEL 077-528-3643 FAX 077-528-4861

e shokunoanzen@pref.shiga.lg.jp



## 試験



### 滋賀県職員採用 上級試験

- ▶ 日時：第1次筆記試験：6月28日(日)
- ※会場・試験区分・採用予定人数・受験資格等の詳細は、受験案内または滋賀県職員採用ポータルサイトをご確認ください。
- ▶ 申込方法：しがネット受付サービス
- ▶ 受付期間：5月18日(月)～6月8日(月) (予定)

問 滋賀県人事委員会事務局  
 TEL 077-528-4454 FAX 077-528-4970  
 E jinji-i@pref.shiga.lg.jp  
 HP https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/jinji/saiyou/

## 募集

### 滋賀県営住宅の入居者募集

県営住宅へ入居を希望される方は、募集案内で申込資格等をご確認いただき期間内にお申し込みください。募集案内は各市役所・町役場や県の土木事務所に設置しています。詳しくはホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

- ▶ 申込受付期間：
  - 7月16日(木)～7月27日(月)
  - 10月15日(木)～10月26日(月)
  - 令和3年1月15日(金)～1月25日(月)
- ※申込数が定数を越えた場合は抽選となります。

問 滋賀県営住宅管理センター  
 TEL 077-510-1500  
 HP https://shiga-kenei.com

## 全国戦没者追悼式への参列者の募集

8月15日政府主催の追悼式に参列されるご遺族を募集します。【戦後75年】

- ▶ 日時：8月14日(金)～15日(土)
- ▶ 会場：日本武道館(東京都千代田区)
- ▶ 対象：戦没者(一般戦死没者を含む)の原則として配偶者、子、兄弟姉妹、孫、戦没者のおよび兄弟姉妹の配偶者、甥姪で県内在住の方/1泊2日の団体行動ができる方

※1柱複数名での同時参加は不可  
 ※2回目の参加を希望される方、障害があり介助者の同行を必要とする方等は下記までお問い合わせください。

- ▶ 定員：50名程度
- ※応募者多数の場合は優先順位順、同順位の場合は抽選。結果は6月下旬に通知
- ▶ 申込方法：はがき/FAX/しがネット受付サービス(参加希望者の郵便番号、住所、氏名、ふりがな、生年月日、年齢、性別、戦没者との続柄、電話番号、戦没者の氏名、ふりがな、戦没時の本籍都道府県名、陸軍・海軍の区分を記入してください)

- ▶ しめぎり：5月31日(日) (消印有効)
- ▶ 参加費：5,000円程度  
 ※介助者の参加費用(交通費、宿泊費など)は全額自己負担となります。

問 県庁健康福祉政策課  
 TEL 077-528-3514 FAX 077-528-4850

## SHIGAを写真で面白く。 「滋賀写真部」部員募集中



滋賀写真部は、「写真で滋賀を面白く」をコンセプトにInstagram、Facebook上のアカウントで部員の皆さんの写真を掲載し、滋賀の魅力を発信しています。入部は、Instagramアカウントを「フォロー」またはFacebookページを「いいね!」するだけ。思うように外出ができない時も、部員の皆さんのこれまでの美しい写真で、滋賀を巡って楽しんでください。

みなさんの素敵な写真を  
公式アカウントで紹介中です



<Instagram>



<Facebook>



photo/l\_photo\_collection



photo/takahiro.komai

## 工業統計調査にご協力ください。

製造業を営む事業所を対象に、6月1日現在で工業統計調査を実施します。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

5月中旬から6月にかけて統計調査員が調査票を持って伺いますか、または国から直接郵送で届きますので、ご回答をお願いします。

問 県庁統計課  
 TEL 077-528-3398 FAX 077-528-4835

# みんなで プラスワン!

VOL.28

滋賀県知事  
菅 直道



今こそ「利他」の心で

新緑まぶしい湖国ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、今まで経験したことのない生活を強いられています。4月16日には、滋賀県も緊急事態宣言の区域に指定されました。この広報誌をお届けする頃、改善の方向へ向かっていることを祈りながら書いています。

医療の現場等で、日夜、治療や看護、介護、検査、相談などにご尽力いただいている皆さん、本当にありがとうございます。県としても、必要な医療提供体制をしっかりと整えるとともに、マスクなどの物資や器材の調達にも全力を尽くします。また、経済・社会活動を支えるための取り組みについてもさらに充実させてまいります。

## 変わる滋賀 続く幸せ ~みんなでつくろう! 「健康しが」

どうか、皆さん、お互いを思いやり、力を合わせて、感染拡大を予防し、この危機を乗り越えていきましょう!

さて、4月から、滋賀県庁内に「滋賀県立公文書館」を開館しました。

県の公文書は、民主主義の根幹を支える県民共有の知的資源です。公正な行政を行うための基礎資料でもあります。おかげさまで、滋賀県には明治時代以降の公文書が体系的に保存されています。歴史を学び、新しい歴史をつくるためにも大切なものです。公文書を適正に保存し、活用するための基盤となる公文書館を、多くの皆さんにより広く活用いただきたいと思います。

令和2年(2020年)はいろいろな意味で転機になると思います。皆さん、一緒にがんばりましょう!



「滋賀県立公文書館」開館式

県広報誌「滋賀プラスワン」は、点字版・音声版でも配布しています。音声版の「みんなでプラスワン!」のコーナーは三日月知事の朗読によりお聞きいただけます。



「滋賀プラスワン」5・6月号へのご意見・ご感想や県政についてのご意見などをお寄せいただいた方の中から抽選でプレゼントします!

### ① 高島帆布 トートバッグ(濃灰) 1名様

古くから織物の産地として知られている、高島帆布を用いたトートバッグです。丈夫で日常使いに便利です。



※写真はイメージです。

### ② 近江牛 焼肉用 (500g) 3名様

近江牛の焼肉用のお肉です。ご家族でわいわい豪華なお肉を楽しみましょう!



※写真はイメージです。

### ③ モリヤマメロン 5名様

太陽の光をたっぷり浴びて育った、爽やかな甘みが特徴のメロンです。お家で豪華なフルーツが楽しめます。



※写真はイメージです。

### ④ アドベリービネガー (300ml×1本) 10名様

爽やかな甘さがおいしいアドベリーを使ったお酢です。暑い夏に、水やサイダー割りなどでお召し上がりいただくとすっきり元気になれます。



※写真はイメージです。

### ⑤ アイスクリーム (6個入り) 5名様

暑い季節にぴったりアイスクリームです。冷えたアイスクリームを食べ、夏を乗り切りましょう!



※写真はイメージです。

### ⑥ うおーたん クリアマイボトル (350ml) 10名様

おでかけの時に飲み物を入れるマイボトル。小さめのサイズなので、持ち運びに便利です。



※写真はイメージです。

## 応募方法

520-8577  
ほっとサロン係

5・6月号のご感想や県政についてのご意見  
希望のプレゼント番号(1つ)  
郵便番号・住所  
氏名・年齢  
電話番号  
匿名希望の有無

はがき、メール(plusone@pref.shiga.lg.jp)の場合は左記の内容を記入してください。県ホームページまたは滋賀モバイル県庁(携帯電話用ホームページ、右記二次元コード<スマホ用>)の「しがネット受付」からも応募できます。なお、応募はお一人様1回とさせていただきます。(複数の応募は無効)

個人情報の取扱いについては「滋賀県個人情報保護条例」に基づき、適正に行います。なお、プレゼント発送のために個人情報を商品取扱事業者に提供しますのであらかじめご了承ください。3・4月号のプレゼントに1,320通の応募をいただきました。たくさんのご意見、ご応募をいただきありがとうございます。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

しめきりは  
6月5日(金)消印有効



お寄せいただいたご感想を「滋賀プラスワン」誌上などに紹介させていただきますことがあります。

# 資金繰り等でお困りの皆さまへ

滋賀県では、新型コロナウイルス感染症の発生により、経営に影響を受けている中小企業者等の方にご利用いただける融資制度をご用意していますので、最寄りの商工会議所・商工会等にご相談願います(平日のみ。会員・非会員の区別は問いません)。

相談窓口	電話番号	相談窓口	電話番号
大津商工会議所	077-511-1500	甲賀市商工会	0748-62-1676
長浜商工会議所	0749-62-2500	安土町商工会	0748-46-2389
彦根商工会議所	0749-22-4551	日野町商工会	0748-52-0515
近江八幡商工会議所	0748-33-4141	竜王町商工会	0748-58-1081
八日市商工会議所	0748-22-0186	東近江市商工会	0749-45-5077
草津商工会議所	077-564-5201	愛荘町商工会	0749-42-2719
守山商工会議所	077-582-2425	稲枝商工会	0749-43-2201
滋賀県商工会連合会	077-511-1470	豊郷町商工会	0749-35-2022
瀬田商工会	077-545-2137	甲良町商工会	0749-38-3530
大津北商工会	077-572-0425	多賀町商工会	0749-48-1811
栗東市商工会	077-552-0661	米原市商工会	0749-52-0632
野洲市商工会	077-589-4880	長浜市商工会	0749-78-2121
湖南市商工会	0748-72-0038	高島市商工会	0740-32-1580
		滋賀県中小企業団体中央会	077-511-1430

# 雇用関係でお困りの皆さまへ

滋賀県および関係機関では、事業者の方や労働者の方からの労働相談に対応する専用電話相談窓口を下記のとおり開設していますので、ご相談願います。

担当機関	電話番号	相談受付時間
滋賀労働局 雇用環境・均等室 総合労働相談コーナー	077-522-6648	平日 8:30 ~ 17:15
滋賀県労働相談所	0120-967-164 ※県内固定電話のみ利用可	平日 10:00 ~ 17:00 (12:30 ~ 13:30除く)
	077-511-1402	
県労働雇用政策課	080-1514-0051	平日 8:30 ~ 17:15

詳細は、県ホームページをご覧ください。

【滋賀県の人口と世帯数】(推計値) ■人口総数/1,413,292人(△508) <外国人人口/29,256人(138)>  
令和2年3月1日現在(前月からの増減) ●男性/698,755人(△261) ●女性/714,537人(△247) ■世帯数/574,415世帯(△95)

健康しがへの挑戦  
~変わる滋賀 続く幸せ~

**滋賀** プラスワン

5.6 月号 Vol.185  
令和2年(2020年)

令和2年5月15日発行  
滋賀県広報課  
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号  
TEL 077(528)3041  
FAX 077(528)4803  
Eメール koho@pref.shiga.lg.jp  
県ホームページ  
<https://www.pref.shiga.lg.jp/>



この印刷物は、環境に配慮した再生紙、大豆油インキを  
包含した植物油インキを使用しています。

県広報誌「滋賀プラスワン」は年6回(奇数月)の発行で、5・6月号は48万4000部作成し、県内に新聞折込配布しています。県のホームページでもご覧いただけます。郵送をご希望の方は、点字版・音声版(CD版)のお申し込みは県庁広報課までご連絡ください。次回の発行は7月1日の予定です。

滋賀プラスワンは左記施設に配置しています

県内の市町役場、図書館、県立施設などの公共施設、郵便局、銀行、美容院、理容店、大学、JR琵琶湖線や近江鉄道などの主要駅、平和堂、イオン、ファミリーマート、セブンイレブンのローソンの部など